平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月26日

上場会社名　田中精密工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7218　URL　http://www.tanasei.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩井逸雄
問合せ先責任者 (役職名) 営業企画部事業管理ブロックブロックリーダー　(氏名) 稲垣浩靖　TEL 076-451-7651

定時株主総会開催予定日　平成24年6月22日　配当支払開始予定日　平成24年6月25日
有価証券報告書提出予定日　平成24年6月25日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績　(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	36,373	△4.7	682	△68.5	631	△71.4	235	△45.3
23年3月期	38,174	13.1	2,169	—	2,205	—	430	—

(注)包括利益　24年3月期　124百万円　(△63.1%)　23年3月期　336百万円　(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	24.11	—	1.6	1.6	1.9
23年3月期	44.10	—	2.9	6.1	5.7

(参考) 持分法投資損益　24年3月期　—百万円　23年3月期　—百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	43,340	17,802	34.1	1,514.42
23年3月期	34,930	17,856	42.3	1,514.46

(参考) 自己資本　24年3月期　14,782百万円　23年3月期　14,782百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	1,729	△7,888	7,515	4,230
23年3月期	4,400	△1,505	△2,501	2,913

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00	97	22.7	0.7
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	78	33.2	0.5
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00		11.7	

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,700	42.4	1,060	—	980	—	330	—	33.81
通期	45,000	23.7	2,360	245.7	2,120	235.7	1,000	324.9	102.45

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッド 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期	9,763,600 株	23年3月期	9,763,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期	2,726 株	23年3月期	2,651 株
③ 期中平均株式数	24年3月期	9,760,908 株	23年3月期	9,760,984 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	17,177	△4.9	△634	―	△21	―	△120	―
23年3月期	18,070	16.1	138	―	788	―	149	―

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	△12.30	―
23年3月期	15.35	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	20,036	9,109	45.5	933.31
23年3月期	19,294	9,237	47.9	946.34

(参考) 自己資本 24年3月期 9,109百万円 23年3月期 9,237百万円

2. 平成25年 3月期の個別業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,940	33.8	150	―	490	―	1,230	―	126.01
通期	19,780	15.2	340	―	1,010	―	1,630	―	166.99

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 3
２．企業集団の状況 …… 4
３．経営方針 …… 6
（１）会社の経営の基本方針 …… 6
（２）目標とする経営指標 …… 6
（３）会社の対処すべき課題と中長期的な会社の経営戦略 …… 6
４．連結財務諸表 …… 7
（１）連結貸借対照表 …… 7
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 9
連結損益計算書 …… 9
連結包括利益計算書 …… 10
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 11
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 13
（５）継続企業の前提に関する注記 …… 15
（６）連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 …… 15
（７）連結財務諸表に関する注記事項 …… 15
（セグメント情報等） …… 15
（１株当たり情報） …… 19
（重要な後発事象） …… 20
５．個別財務諸表 …… 21
（１）貸借対照表 …… 21
（２）損益計算書 …… 24
（３）株主資本等変動計算書 …… 25
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 27
６．その他 …… 27
（１）役員の異動 …… 27
（２）その他 …… 27

１．経営成績

(1) 経営成績に関する分析

（当期の経営成績）

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下していた企業の生産活動は持ち直してきているものの、欧州の財政危機による海外経済の減速や円高の長期化、雇用情勢の低迷など、依然厳しい状況のなか推移いたしました。

主要取引先である自動車業界では、震災やタイの洪水影響によるサプライチェーンの寸断や、完成車工場の被災により、大幅な減産を余儀なくされました。

このような状況にあって当社グループでは、生産調整に伴う休業実施による労務費の縮減や操業費圧縮など徹底した経費削減を実施するとともに、将来を見据えた事業構造の改革や新興国に負けないモノづくり体質の構築に向けた諸施策に取り組み、また、新たな商権の獲得と当社グループの事業拡大を目指し、平成23年12月にインドにて現地子会社を設立いたしました。

当連結会計年度の業績は、売上高につきましては、震災やタイの洪水に伴う主要顧客の減産影響による主要製品の減少や、円高に伴う為替換算の影響により、36,373百万円（前期比4.7%減）となり、損益につきましては、大幅な減収に対し、諸費用の削減に取り組みましたが、営業利益682百万円（前期比68.5%減）、経常利益631百万円（前期比71.4%減）、当期純利益235百万円（前期比45.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少により、４輪エンジン部品ロッカーアームをはじめ主要製品が軒並み減少し、21,679百万円（前期比3.0%減）となり、437百万円のセグメント損失（前期は115百万円のセグメント利益）となりました。

② 米国

売上高につきましては、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少に伴う主要製品の減少や、円高による為替換算影響により、9,535百万円（前期比3.7%減）となり、495百万円のセグメント利益（前期比55.1%減）となりました。

③ タイ

売上高につきましては、２輪部品の増加はありましたものの、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少に伴う主要製品の減少や、円高による為替換算影響により、5,158百万円（前期比12.8%減）となり、270百万円のセグメント利益（前期比57.2%減）となりました。

④ インド

インドについては、平成23年12月にタナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを設立したため１社が連結子会社となり、当連結会計年度から報告セグメント「インド」を新設しております。売上高につきましては、生産開始予定が平成25年１月のため発生しておりませんが、設立費用等により７百万円のセグメント損失となりました。

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

① 自動車部品製造事業

売上高につきましては、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少により、ロッカーアームをはじめ４輪部品が軒並み減少し、33,120百万円（前期比3.6%減）、営業利益は662百万円（前期比68.2%減）となりました。

② 自動車販売事業

新車販売台数は、震災やタイの洪水影響による完成車メーカーからの供給停滞やエコカー補助金終了の影響により、1,410台（前期比23.4%減）となり、売上高は3,252百万円（前期比15.0%減）、営業利益は5百万円（前期比91.9%減）となりました。

（次期の見通し）

次期の見通しにつきまして、主要取引先であります自動車業界は、海外では新興国市場を中心に堅調な推移が見込まれますが、景気回復が遅れる国内では、エコカー補助金の復活や減税の延長はありますものの、燃料価格の高騰や所得の伸び悩みなどにより市場の縮小が見込まれ、更に円高の長期化や欧州債務危機など不安材料も多く、引き続き予断を許さない状況が続くと思われます。

このような状況のもとで、当社グループは国内では「将来を見据えた事業構造の改革」を図るため、ボトム体質への構造的深化や、新機種取り込みに向けた開発や生産の体制・体質強化を、海外では「新興国に負けないモノづくり体質の構築」を目指し重点施策に取り組んでまいります。

次期の業績見通しにつきましては、日本・米国においては主力製品ロッカーアームの新規立上げや、タイにおける自動車部品事業の拡大により、売上高45,000百万円（当連結会計年度比23.7%増）、営業利益2,360百万円（当連結会計年度比245.7%増）、経常利益2,120百万円（当連結会計年度比235.7%増）、当期純利益1,000百万円（当連結会計年度比324.9%増）を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては通期で１ドル80円、１バーツ2.60円、１ルピー1.56円を想定しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、現金及び預金や有形固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ8,409百万円増加し、43,340百万円となりました。負債の部では、米国子会社エフ・ティ・プレシジョン・インコーポレーテッドにおいて、新機種立上げによる工場増設や製造設備などの大型投資に伴い有利子負債が増加し、負債の部合計では8,463百万円増加し、25,537百万円となりました。なお、純資産の部では、評価・換算差額等の減少により、54百万円減少し、17,802百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度と比較して1,317百万円増加し、当連結会計年度末には4,230百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,729百万円（前期比60.7%減）となりました。主な内訳は、減価償却費2,953百万円、たな卸資産の増加1,117百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は7,888百万円（前期比424.1%増）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出7,838百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は7,515百万円（前年同期は2,501百万円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入6,575百万円、短期借入金の純増額1,641百万円であります。

③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年３月期	平成22年３月期	平成23年３月期	平成24年３月期
自己資本比率（%）	40.0	39.5	42.3	34.1
時価ベースの自己資本比率（%）	10.0	21.1	19.3	18.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	―	3.0	1.7	8.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	―	11.3	25.8	7.0

自己資本比率：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い
（注１）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
（注２）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
（注３）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
（注４）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、配当につきましても安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、１株につき４円を予定しており、中間配当金を含めた当期配当金は８円となります。また、次期配当金につきましては、１株につき12円（中間６円・期末６円）を予定しております。

２．企業集団の状況

当社グループは、当社（田中精密工業株式会社）及び子会社８社、関連会社１社により構成され、自動車部品の製造販売を主な事業内容とし、その他自動車の販売を行っております。また、当社と継続で緊密な事業上の関係にあるその他の関係会社である本田技研工業株式会社（４輪車・２輪車・汎用機製造販売）は主要な取引先であります。

事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

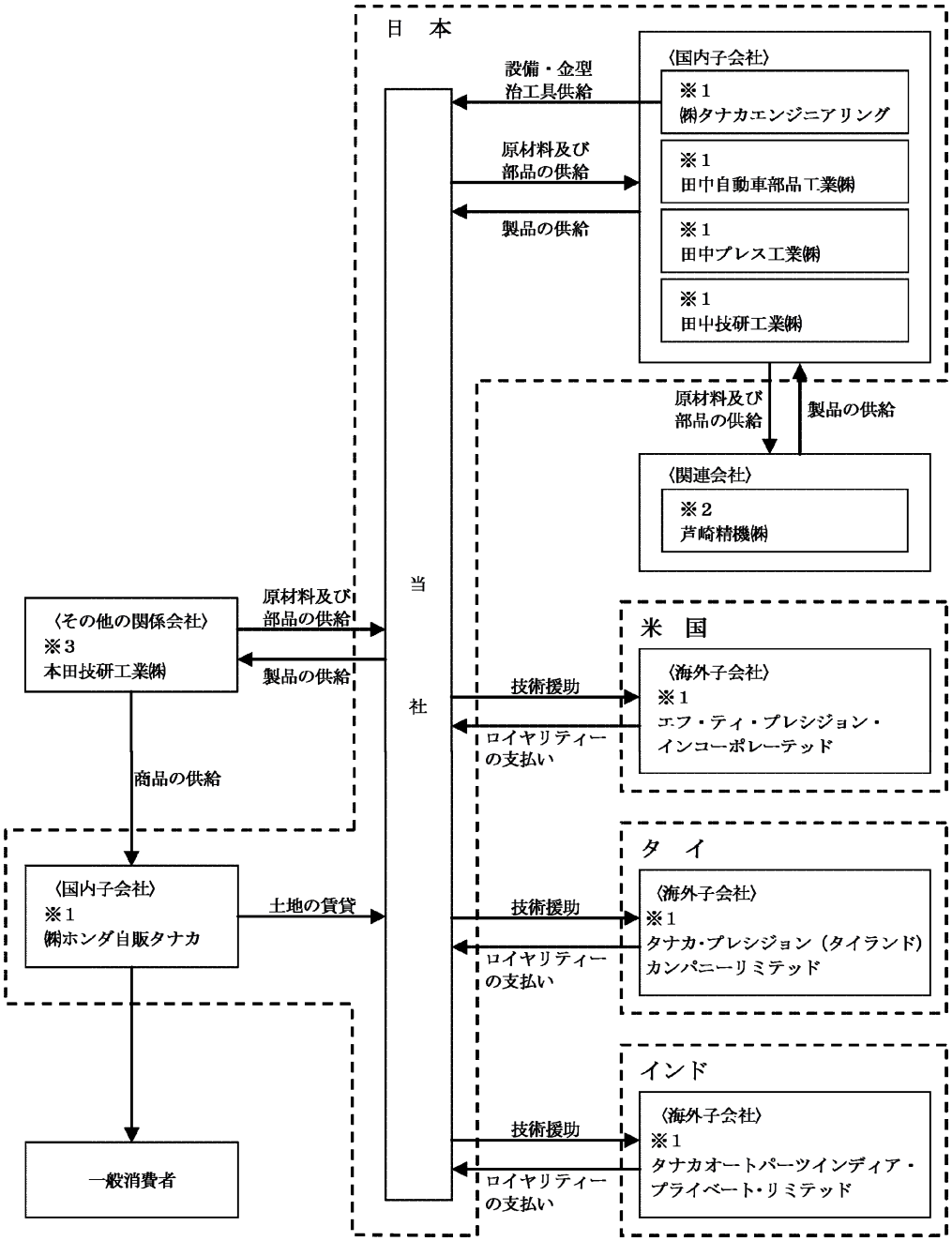
なお、次の４部門は、「４．連結財務諸表　(7)連結財務諸表に関する注記事項」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

また、当連結会計年度より報告セグメントの区分を新設しております。詳細は、「４．連結財務諸表　(7)連結財務諸表に関する注記事項」に記載のとおりであります。

区分		主要製品	主要な会社
日本	自動車部品製造事業	ＶＴＥＣロッカーアームＡＳＳＹ・シンクロナイザーリング・シンクロナイザースプリング・シンクロセット・ピストンピン・クランクピン・ボールレース・アウトボードリテーナー・バルブスプリングリテーナー・バルブスプリングシート・バルブシート・ローラーＡＳＳＹ・ステーター・ステーターサイドプレート・シャフト・ワッシャー・キー・ビスカスカップリング用部品（プレート）・フォロワーカム・バルブリフター・スライドピンホルダーセット・カラー・クラッチカムプレートＣＯＭＰ・クラッチリフターＣＯＭＰ・ボールリテーナー・ステアリングステムナット・ピストンポンプ・ピストンモーター等	当社 ㈱タナカエンジニアリング 田中自動車部品工業㈱ 田中プレス工業㈱ 田中技研工業㈱
	自動車販売事業	シビック・オデッセイ・フィット等	㈱ホンダ自販タナカ
米国	自動車部品製造事業	ＶＴＥＣロッカーアームＡＳＳＹ・アウトボードリテーナー・ローラーＡＳＳＹ	エフ・ティ・プレシジョン・インコーポレーテッド
タイ	自動車部品製造事業	ＶＴＥＣロッカーアームＡＳＳＹ・ピストンピン・クランクピン・ボールレース・クラッチカムプレートＣＯＭＰ・バルブスプリングリテーナー・アウトボードリテーナー・ローラーＡＳＳＹ・バルブリフター・シャフト等	タナカ・プレシジョン（タイランド）カンパニーリミテッド
インド	自動車部品製造販売事業	ピストンピン・クランクピン・ボールレース	タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッド

〔事業系統図〕

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



（注）※１　連結子会社（８社）

※２　関連会社で持分法非適用会社（１社）

※３　関連当事者（１社）

３．経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、“従業員が一生を託しても悔いのない会社にする。”“得意先に対して優秀品を最も良心的に提供する会社にする。”“社会一般からも信頼される会社にする。”を経営理念とし、品質理念として“最高の品質とサービスで顧客ニーズに応えよう”、環境理念として“私たちは、地球環境の改善が企業活動の最重要課題の一つであることを認識し、「人と地球にやさしい環境作りを」をスローガンに環境改善活動を推進します。”をそれぞれ掲げ、得意先、地域社会からより信頼される企業を目指しております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループ(当社及び連結子会社)が目標とする経営指標は売上高経常利益率であります。平成24年３月期における実績は1.7%で第11次中期末（平成26年３月期）における目標値は6.1%であります。

(3) 会社の対処すべき課題と中長期的な会社の経営戦略

当社グループの主要取引先である自動車業界は、縮小する国内市場及び為替相場の円高傾向、新興国での市場拡大により、生産の海外シフトが加速しており、新興国の現地ローカル部品メーカーの伸長に伴い、グローバルステージにおける競争の激化が予想されます。

このような状況のなかで当社グループは、第11次中期事業計画（平成24年３月期～平成26年３月期）の経営方針“グローバルステージにおける競争力の抜本改革”の実現に向け、将来を見据えた事業構造の改革、新興国に負けない「モノづくり」体質の構築を目指します。具体的には次の重点方針に取り組みます。

自動車部品製造事業

日本　・進化／変化に対応できる開発／生産技術力の強化
・構造的なボトム体質への深化（収益タフネスの向上）
・クレーム撲滅に向けた流出防止システムの再構築
・体質改革を支えるグローバル人財の育成
・低CO_2排出体質への変革

海外　・調達構造の刷新（現地／域内調達化）
・低コスト生産体質への深化
・量の拡大、商権の拡大

自動車販売事業
・厳しさを増す販売状況に耐えうる強固な経営基盤の確立

これら重点方針に向けた諸施策の完遂に努め、圧倒的なＱＣＤＥ（品質、原価、量・納期、環境）総合力でグローバル競争に勝ち残る企業を目指します。

４．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当連結会計年度 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,028,610	4,348,383
受取手形及び売掛金	5,203,647	5,778,966
有価証券	72,184	72,217
商品及び製品	1,632,652	1,923,728
仕掛品	1,454,549	1,891,607
原材料及び貯蔵品	2,234,965	2,514,958
繰延税金資産	215,371	324,540
その他	227,753	268,284
貸倒引当金	－	△382
流動資産合計	14,069,733	17,122,304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,467,916	11,975,012
減価償却累計額	△6,555,485	△6,787,012
建物及び構築物（純額）	4,912,430	5,188,000
機械装置及び運搬具	40,411,219	40,329,010
減価償却累計額	△32,042,094	△33,315,398
機械装置及び運搬具（純額）	8,369,124	7,013,612
土地	2,556,835	2,538,969
建設仮勘定	728,245	7,101,908
その他	2,032,644	2,134,172
減価償却累計額	△1,846,027	△1,968,378
その他（純額）	186,616	165,793
有形固定資産合計	16,753,252	22,008,283
無形固定資産		
その他	195,874	192,252
無形固定資産合計	195,874	192,252
投資その他の資産		
投資有価証券	2,705,006	2,786,280
繰延税金資産	854,753	931,163
その他	385,962	338,038
貸倒引当金	△33,600	△38,100
投資その他の資産合計	3,912,122	4,017,382
固定資産合計	20,861,249	26,217,918
資産合計	34,930,982	43,340,222

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当連結会計年度 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,679,016	3,128,430
ファクタリング債務	1,835,431	2,398,909
短期借入金	3,116,264	4,735,474
1年内返済予定の長期借入金	1,623,072	1,607,372
未払法人税等	84,479	25,009
役員賞与引当金	27,900	16,000
その他	2,130,733	2,377,360
流動負債合計	11,496,898	14,288,556
固定負債		
長期借入金	2,844,283	7,793,391
リース債務	－	1,001,863
繰延税金負債	400,370	455,955
退職給付引当金	1,907,161	1,783,576
役員退職慰労引当金	214,350	－
資産除去債務	54,985	54,596
その他	156,293	159,773
固定負債合計	5,577,444	11,249,155
負債合計	17,074,342	25,537,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	13,923,198	14,060,930
自己株式	△2,523	△2,568
株主資本合計	14,745,098	14,882,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	890,645	989,733
為替換算調整勘定	△853,162	△1,090,472
その他の包括利益累計額合計	37,482	△100,739
少数株主持分	3,074,059	3,020,464
純資産合計	17,856,640	17,802,510
負債純資産合計	34,930,982	43,340,222

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	38,174,774	36,373,050
売上原価	32,313,192	31,370,715
売上総利益	5,861,582	5,002,335
販売費及び一般管理費	3,692,097	4,319,605
営業利益	2,169,484	682,729
営業外収益		
受取利息	2,894	4,131
受取配当金	39,679	48,477
スクラップ収入	129,940	117,748
業務受託料	37,200	34,095
その他	26,151	28,903
営業外収益合計	235,864	233,356
営業外費用		
支払利息	178,083	249,839
為替差損	16,941	28,479
その他	4,482	6,239
営業外費用合計	199,507	284,559
経常利益	2,205,842	631,527
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,289	－
固定資産売却益	14,845	2,441
投資有価証券売却益	－	188
特別利益合計	16,135	2,629
特別損失		
固定資産売却損	104	19
固定資産除却損	128,283	17,410
減損損失	151,167	29,557
投資有価証券評価損	818	1,512
貸倒引当金繰入額	1,200	4,500
特別退職金	37,909	－
役員退職慰労金	6,990	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	52,638	－
手付金解約損	－	28,965
その他	0	105
特別損失合計	379,111	82,070
税金等調整前当期純利益	1,842,866	552,086
法人税、住民税及び事業税	411,664	205,342
法人税等調整額	539,766	△64,020
法人税等合計	951,430	141,322
少数株主損益調整前当期純利益	891,435	410,764
少数株主利益	460,973	175,423
当期純利益	430,462	235,341

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
少数株主損益調整前当期純利益	891,435	410,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	98,483
為替換算調整勘定	△555,021	△384,929
その他の包括利益合計	△554,970	△286,446
包括利益	336,465	124,318
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	73,778	96,304
少数株主に係る包括利益	262,686	28,013

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	500,190	500,190
当期変動額		
当期変動額合計	－	
当期末残高	500,190	500,190
資本剰余金		
当期首残高	324,233	324,233
当期変動額		
当期変動額合計	－	
当期末残高	324,233	324,233
利益剰余金		
当期首残高	13,531,780	13,923,198
当期変動額		
剰余金の配当	△39,043	△97,609
当期純利益	430,462	235,341
当期変動額合計	391,418	137,731
当期末残高	13,923,198	14,060,930
自己株式		
当期首残高	△2,478	△2,523
当期変動額		
自己株式の取得	△45	△45
当期変動額合計	△45	△45
当期末残高	△2,523	△2,568
株主資本合計		
当期首残高	14,353,725	14,745,098
当期変動額		
剰余金の配当	△39,043	△97,609
当期純利益	430,462	235,341
自己株式の取得	△45	△45
当期変動額合計	391,372	137,686
当期末残高	14,745,098	14,882,784

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	890,139	890,645
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	505	99,088
当期変動額合計	505	99,088
当期末残高	890,645	989,733
為替換算調整勘定		
当期首残高	△495,973	△853,162
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△357,188	△237,310
当期変動額合計	△357,188	△237,310
当期末残高	△853,162	△1,090,472
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	394,165	37,482
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△356,683	△138,222
当期変動額合計	△356,683	△138,222
当期末残高	37,482	△100,739
少数株主持分		
当期首残高	2,899,917	3,074,059
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	174,142	△53,594
当期変動額合計	174,142	△53,594
当期末残高	3,074,059	3,020,464
純資産合計		
当期首残高	17,647,808	17,856,640
当期変動額		
剰余金の配当	△39,043	△97,609
当期純利益	430,462	235,341
自己株式の取得	△45	△45
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△182,541	△191,816
当期変動額合計	208,831	△54,129
当期末残高	17,856,640	17,802,510

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,842,866	552,086
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	52,638	－
減価償却費	3,131,772	2,953,604
減損損失	151,167	29,557
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△936	4,882
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	27,900	△11,900
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△22,229	△97,774
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△16,900	△214,350
受取利息及び受取配当金	△42,573	△52,609
支払利息	178,083	249,839
有形固定資産売却損益（△は益）	△14,741	△2,421
有形固定資産除却損	128,283	17,410
投資有価証券評価損益（△は益）	818	1,512
特別退職金	37,909	－
役員退職慰労金	6,990	－
その他の営業外損益（△は益）	△188,809	△173,769
売上債権の増減額（△は増加）	236,548	△652,348
たな卸資産の増減額（△は増加）	△709,361	△1,117,475
仕入債務の増減額（△は減少）	△78,899	472,076
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△83
その他の特別損益（△は益）	－	28,965
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△9,742	56,768
その他の流動負債の増減額（△は減少）	329,522	△68,878
為替差損益（△は益）	－	14,869
その他	△139,261	77,831
小計	4,901,044	2,067,801
利息及び配当金の受取額	42,781	52,574
利息の支払額	△169,714	△246,004
その他営業外収益受取額	133,576	167,360
その他営業外費用支払額	△4,482	△8,061
特別退職金の支払額	△37,909	－
役員退職慰労金の支払額	△6,990	－
その他特別損失の支払額	－	△28,941
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△458,076	△275,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,400,231	1,729,338

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△72,184	△72,217
有価証券の売却による収入	72,198	72,225
有形固定資産の取得による支出	△1,431,589	△7,838,561
有形固定資産の売却による収入	12,311	35,992
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△51,781	△46,400
投資有価証券の売却による収入	1	567
定期預金の預入による支出	△115,280	△115,206
定期預金の払戻による収入	109,833	112,790
貸付けによる支出	△2,000	△183
貸付金の回収による収入	400	430
無形固定資産及びその他投資取得による支出	△61,785	△78,471
その他投資売却による収入	34,856	40,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,505,020	△7,888,061
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△706,840	1,641,710
長期借入れによる収入	－	6,575,200
長期借入金の返済による支出	△1,623,072	△1,611,552
リース債務の返済による支出	△20,565	△19,089
自己株式の取得による支出	△45	△45
配当金の支払額	△38,965	△97,270
少数株主への配当金の支払額	△111,710	△27,791
セール・アンド・リースバックによる収入	－	1,054,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,501,200	7,515,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	△164,486	△39,585
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	229,523	1,317,446
現金及び現金同等物の期首残高	2,683,605	2,913,129
現金及び現金同等物の期末残高	2,913,129	4,230,576

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

１．連結の範囲に関する事項

当連結会計年度より、タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを設立したため、連結の範囲に含めております。

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書（平成23年６月27日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等）

ａ．セグメント情報

Ⅰ　前連結会計年度（自平成22年４月１日　至平成23年３月31日）

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国及びタイ国の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」及び「タイ国」の３つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント間の取引は会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ国	計
売上高				
外部顧客に対する売上高	22,357,023	9,900,282	5,917,468	38,174,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	22,357,023	9,900,282	5,917,468	38,174,774
セグメント利益	115,312	1,104,392	632,213	1,851,918
セグメント資産	23,627,630	8,813,068	4,566,103	37,006,802
その他の項目				
減価償却費	1,611,137	901,805	618,829	3,131,772
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	653,551	623,482	377,574	1,654,607

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客に対する売上高	34,347,423	3,827,350	38,174,774	－	38,174,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	8,712	8,712	(8,712)	－
計	34,347,423	3,836,062	38,183,486	(8,712)	38,174,774
営業利益	2,086,060	66,577	2,152,638	16,846	2,169,484
資産	34,005,750	980,119	34,985,870	(54,887)	34,930,982
その他の項目					
減価償却費	3,108,138	24,596	3,132,735	(962)	3,131,772
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,596,810	58,575	1,655,385	(777)	1,654,607

４．報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,851,918
セグメント間取引消去	317,566
連結財務諸表の営業利益	2,169,484

（単位：千円）

資産	金額
報告セグメント計	37,006,802
セグメント間取引消去	△2,075,820
連結財務諸表の資産合計	34,930,982

Ⅱ　当連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、タイ及びインドの現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」及び「インド」の４つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント間の取引は会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	21,679,169	9,535,296	5,158,584	－	36,373,050
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	21,679,169	9,535,296	5,158,584	－	36,373,050
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△437,510	495,850	270,455	△7,447	321,348
セグメント資産	24,841,317	16,226,745	4,315,875	18,140	45,402,078
その他の項目					
減価償却費	1,465,181	922,562	565,860	－	2,953,604
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,455,736	6,650,909	525,110	1,250	8,633,007

※平成23年12月にインドにおいて、タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを設立したことに伴い、当連結会計年度より報告セグメントに「インド」を新設しております。

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客に対する売上高	33,120,087	3,252,963	36,373,050	－	36,373,050
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	19,179	19,179	(19,179)	－
計	33,120,087	3,272,142	36,392,229	(19,179)	36,373,050
営業利益	662,649	5,389	668,039	14,690	682,729
資産	42,350,927	1,042,351	43,393,278	(53,056)	43,340,222
その他の項目					
減価償却費	2,929,989	25,121	2,955,110	(1,505)	2,953,604
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,479,537	68,072	8,547,610	(2,318)	8,545,291

４．報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	321,348
セグメント間取引消去	361,381
連結財務諸表の営業利益	682,729

（単位：千円）

資産	金額
報告セグメント計	45,402,078
セグメント間取引消去	△2,061,855
連結財務諸表の資産合計	43,340,222

ｂ．関連情報

Ⅰ　前連結会計年度（自平成22年４月１日　至平成23年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車部品	自動車販売	合計
外部顧客への売上高	34,347,423	3,827,350	38,174,774

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	北米	アジア	合計
22,357,023	9,900,282	5,917,468	38,174,774

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	米国	タイ国	合計
8,843,188	5,439,041	2,471,021	16,753,252

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
本田技研工業㈱及びそのグループ会社	16,199,562	日本
本田技研工業㈱のグループ会社	9,899,282	米国
本田技研工業㈱のグループ会社	4,952,820	タイ国

Ⅱ　当連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車部品	自動車販売	合計
外部顧客への売上高	33,120,087	3,252,963	36,373,050

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	北米	アジア	合計
21,679,169	9,535,296	5,158,584	36,373,050

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	米国	タイ	インド	合計
8,698,990	11,104,593	2,203,448	1,250	22,008,283

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
本田技研工業㈱及びそのグループ会社	16,364,552	日本
本田技研工業㈱のグループ会社	9,535,296	米国
本田技研工業㈱のグループ会社	4,262,489	タイ

ｃ．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成22年４月１日　至平成23年３月31日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ国	全社・消去	合計
減損損失	151,167	－	－	－	151,167

当連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	全社・消去	合計
減損損失	29,557	－	－	－	－	29,557

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
１株当たり純資産額　1,514円46銭 １株当たり当期純利益金額　44円10銭 潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額 潜在株式が存在しないため記載しておりません。	１株当たり純資産額　1,514円42銭 １株当たり当期純利益金額　24円11銭 潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額 潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）１株当たり当期純利益金額又は１株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
当期純利益(千円)	430,462	235,341
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益(千円)	430,462	235,341
期中平均株式数(株)	9,760,984	9,760,908

（重要な後発事象）

重要な合併

当社は、平成24年１月30日開催の取締役会において、当社連結子会社である田中自動車部品工業株式会社、田中プレス工業株式会社、田中技研工業株式会社を吸収合併することを決議いたしました。同日付で合併契約書を締結し、平成24年４月１日に合併いたしました。

１．合併の目的

当社は、受注した製品の加工の一部を当社の連結子会社である田中自動車部品工業株式会社、田中プレス工業株式会社、田中技研工業株式会社（以下連結子会社３社）に外注しておりましたが、生産拠点の集約、生産管理・一般管理業務の効率化を図り、当社の経営基盤を強化する目的で、連結子会社３社を当社に再編・集約させることにしたものであります。

２．合併を行った相手会社の名称

・田中自動車部品工業株式会社、田中プレス工業株式会社、田中技研工業株式会社

３．合併方式

当社を存続会社とし、連結子会社３社を消滅会社とする吸収合併であります。

４．合併に係る割当ての内容

当社と株式会社タナカエンジニアリング（当社が議決権100％所有）及び連結子会社３社で、連結子会社３社の全株式を所有しておりましたが、株式会社タナカエンジニアリングが所有する連結子会社３社の株式については、連結子会社３社がそれぞれ自己株式として平成24年２月１日に取得した後、消却いたしました。そのため、本合併による新株式の発行、合併交付金の支払い及び当社の資本金の額の増加はありません。

５．相手会社の主な事業の内容、規模

(1)　商号	田中自動車部品工業(株)	田中プレス工業(株)	田中技研工業(株)
(2)　事業内容	自動車部品製造	自動車部品製造	自動車部品製造
(3)　設立年月日	昭和37年３月	昭和38年９月	昭和39年８月
(4)　本店所在地	富山県富山市	富山県富山市	富山県下新川郡入善町
(5)　代表者の役職・氏名	代表取締役 寳田　敬治	代表取締役 寳田　敬治	代表取締役 寳田　敬治
	単体 （平成24年３月期）	単体 （平成24年３月期）	単体 （平成24年３月期）
(6)　資本金（千円）	10,100	10,000	20,000
(7)　発行済株式総数（株）	18,171	17,200	36,000
(8)　純資産（千円）	568,964	351,613	356,811
(9)　総資産（千円）	759,076	903,176	733,766
(10)　売上高（千円）	481,856	618,329	919,406
(11)　当期純利益又は当期純損失（△）（千円）	△399	14,001	40,770
(12)　従業員数（名）	43	55	82
(13)　当事会社間の概況 資本関係（注）１	議決権100％（22.0％）	議決権100％（19.0％）	議決権100％（24.0％）

（注）１．議決権の所有割合の（ ）内は間接所有割合で内数であります。

５．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当事業年度 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	717,136	1,061,931
受取手形	276,932	139,472
売掛金	2,902,575	3,502,033
有価証券	68,377	68,408
商品及び製品	742,354	599,417
仕掛品	974,654	973,301
原材料及び貯蔵品	936,940	858,193
前払費用	7,323	4,530
繰延税金資産	183,987	188,881
未収入金	225,375	329,047
その他	45,950	19,593
流動資産合計	7,081,608	7,744,811
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,334,567	5,355,198
減価償却累計額	△3,336,471	△3,488,228
建物（純額）	1,998,095	1,866,970
構築物	573,113	584,364
減価償却累計額	△473,370	△485,881
構築物（純額）	99,742	98,482
機械及び装置	21,424,656	21,177,657
減価償却累計額	△18,769,547	△18,991,923
機械及び装置（純額）	2,655,109	2,185,733
車両運搬具	123,438	125,582
減価償却累計額	△111,877	△110,801
車両運搬具（純額）	11,560	14,781
工具、器具及び備品	1,413,026	1,518,136
減価償却累計額	△1,296,607	△1,400,180
工具、器具及び備品（純額）	116,418	117,956
土地	1,917,414	1,917,414
建設仮勘定	128,592	672,749
有形固定資産合計	6,926,935	6,874,089
無形固定資産		
借地権	2,058	2,058
ソフトウエア	129,065	126,889
その他	5,252	5,252
無形固定資産合計	136,376	134,200

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当事業年度 （平成24年３月31日）
投資その他の資産		
投資有価証券	665,405	693,669
関係会社株式	3,419,908	3,530,906
出資金	9,847	9,847
繰延税金資産	840,686	856,061
その他	238,566	219,558
貸倒引当金	△24,900	△26,700
投資その他の資産合計	5,149,515	5,283,342
固定資産合計	12,212,826	12,291,632
資産合計	19,294,435	20,036,444
負債の部		
流動負債		
支払手形	54,448	60,717
買掛金	1,204,734	1,161,831
ファクタリング債務	1,588,520	2,073,964
短期借入金	2,502,000	3,704,000
1年内返済予定の長期借入金	599,592	599,592
未払金	659,665	737,696
未払費用	421,126	405,711
未払法人税等	13,773	11,883
未払消費税等	76,407	61,972
預り金	22,445	54,720
役員賞与引当金	27,900	16,000
その他	38,552	60,337
流動負債合計	7,209,164	8,948,427
固定負債		
長期借入金	1,184,558	584,966
長期未払金	－	77,280
長期リース資産減損勘定	156,293	82,493
退職給付引当金	1,257,704	1,198,212
役員退職慰労引当金	214,350	－
資産除去債務	35,173	35,173
固定負債合計	2,848,079	1,978,125
負債合計	10,057,244	10,926,552

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当事業年度 （平成24年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金		
資本準備金	324,233	324,233
資本剰余金合計	324,233	324,233
利益剰余金		
利益準備金	125,047	125,047
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	8,867	9,621
別途積立金	7,215,000	7,215,000
繰越利益剰余金	268,964	50,529
利益剰余金合計	7,617,880	7,400,198
自己株式	△2,523	△2,568
株主資本合計	8,439,780	8,222,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	797,410	887,839
評価・換算差額等合計	797,410	887,839
純資産合計	9,237,190	9,109,892
負債純資産合計	19,294,435	20,036,444

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	18,070,136	17,177,255
売上原価		
製品期首たな卸高	635,147	809,160
当期製品製造原価	16,234,939	15,228,762
合計	16,870,086	16,037,922
製品期末たな卸高	809,160	643,816
たな卸資産評価損	27,589	△8,574
製品売上原価	16,088,515	15,385,532
売上総利益	1,981,621	1,791,723
販売費及び一般管理費	1,842,970	2,426,249
営業利益又は営業損失（△）	138,650	△634,525
営業外収益		
受取利息	654	676
受取配当金	175,696	215,323
スクラップ収入	57,211	54,030
業務受託料	44,809	44,809
受取技術料	18,493	58,708
受取ロイヤリティー	397,124	330,574
その他	94,811	82,753
営業外収益合計	788,801	786,876
営業外費用		
支払利息	61,446	55,446
業務受託費用	36,820	41,778
技術支援費用	14,325	54,855
為替差損	19,482	13,317
その他	6,979	8,831
営業外費用合計	139,054	174,228
経常利益又は経常損失（△）	788,397	△21,877
特別利益		
固定資産売却益	87,327	16,253
特別利益合計	87,327	16,253
特別損失		
固定資産除却損	121,894	2,987
減損損失	－	29,557
投資有価証券評価損	22	988
特別退職金	22,271	－
貸倒引当金繰入額	－	1,800
役員退職慰労金	6,990	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35,173	－
その他	0	105
特別損失合計	186,351	35,439
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	689,373	△41,063
法人税、住民税及び事業税	28,281	44,346
法人税等調整額	511,266	34,662
法人税等合計	539,547	79,009
当期純利益又は当期純損失（△）	149,826	△120,072

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	500,190	500,190
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	500,190	500,190
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	324,233	324,233
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	324,233	324,233
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	125,047	125,047
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	125,047	125,047
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	8,867	8,867
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	－	753
当期変動額合計	－	753
当期末残高	8,867	9,621
別途積立金		
当期首残高	7,915,000	7,215,000
当期変動額		
別途積立金の取崩	△700,000	－
当期変動額合計	△700,000	－
当期末残高	7,215,000	7,215,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	△541,817	268,964
当期変動額		
剰余金の配当	△39,043	△97,609
固定資産圧縮積立金の積立	－	△753
別途積立金の取崩	700,000	－
当期純利益又は当期純損失（△）	149,826	△120,072
当期変動額合計	810,782	△218,435
当期末残高	268,964	50,529
自己株式		
当期首残高	△2,478	△2,523
当期変動額		
自己株式の取得	△45	△45
当期変動額合計	△45	△45
当期末残高	△2,523	△2,568

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
株主資本合計		
当期首残高	8,329,042	8,439,780
当期変動額		
剰余金の配当	△39,043	△97,609
当期純利益又は当期純損失（△）	149,826	△120,072
自己株式の取得	△45	△45
当期変動額合計	110,737	△217,727
当期末残高	8,439,780	8,222,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	826,159	797,410
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△28,749	90,428
当期変動額合計	△28,749	90,428
当期末残高	797,410	887,839
純資産合計		
当期首残高	9,155,202	9,237,190
当期変動額		
剰余金の配当	△39,043	△97,609
当期純利益又は当期純損失（△）	149,826	△120,072
自己株式の取得	△45	△45
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△28,749	90,428
当期変動額合計	81,987	△127,298
当期末残高	9,237,190	9,109,892

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

６．その他

(1) 役員の異動
① 代表取締役の異動
・新任代表取締役候補
代表取締役 専務執行役員　長岡　　隆（現 取締役 専務執行役員）
・退任予定代表取締役
代表取締役会長　　田中　一郎
退任後は、当社相談役に就任予定です。
② その他役員の異動
・新任取締役候補
取締役　　金森　俊幸（現 執行役員 営業企画部部長）
・新任監査役候補
社外監査役　　酒井　道行
・退任予定監査役
社外監査役　　小幡　秀志
③ 就任予定日
平成24年６月22日

(2) その他
該当事項はありません。